

Forward to 1985 energy life 全国省エネミーティングとは

(一社)Forward to 1985 energy lifeが2011年より開催している、家庭部門での省エネルギー手法を普及するためのイベントです。「家庭部門の省エネルギー手法」は、各家庭で行われるアクションが主体ではありますが、それを喚起し、手助けする動きもとても重要です。

そのため、近年は省エネルギー手法の普及に留まらず、行政や民間団体の皆さんにもご参加頂き、地域全体で省エネ・カーボンニュートラルを実現する方法を模索する場となっています。

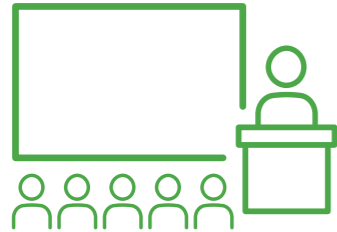
本ミーティングでは、“家”という生活の器をつくる役割を果たす地域の工務店や設計事務所の活動、そして、そんな住宅建築実務者と行政がタッグを組んで行う活動の事例紹介や、今後の活動に向けての意見交換も行います。これから益々温暖化対策や省エネルギーへの取り組みが必要になってくる時代、様々な立場の人が、それぞれにできることを見つけられる場となれば幸いです。



過去開催の様子

申込方法

会場参加の方



右のQRコードの申込フォームよりお申し込みをお願いします。折り返し受付票がメールにて届きますので、当日はプリントアウトして会場へお持ち下さい。

※オンライン視聴ご希望の方も右のQRコードよりお申し込みをお願いします。開催前日までに視聴頂くための情報をメールにてお送りします。当日はご自宅や事務所からご視聴ください。

申込はこちらから



主催 一般社団法人Forward to 1985 energy life
TEL 0977-77-1717

協賛

独立行政法人住宅金融支援機構・高千穂シラス(株)・ハイスピードコーポレーション(株)・四電エナジーサービス(株)・東昇技建(株)・香川県農業協同組合・(株)リフレクト・パーソナルスタイル(株)・(株)ナイスタウン・(株)アイクコーポレーション・(株)アキラ・聖綾建設(株)・(株)大和建材・フォーム断熱(株)・宮地電機(株)・(株)松山合板社・(株)三浦商店・(株)みうら・(株)シンコール・TOTO(株)四国支社・高知県木協建材協同組合・リンナイ(株)・(株)塵芥センター・藤井木材(株)・吉野石膏(株)・(株)谷脇木材・讃岐製綿(株)/プラスコンテンツ・パナソニックリビング中四国(株)・松山トーヨー(株)・(株)山長商店・渡辺パイプ(株)

共催 香川県地球温暖化防止活動推進センター

後援 香川県・高知県・徳島県・愛媛県・高松市・一般社団法人地球温暖化防止全国ネット・徳島県地球温暖化防止活動推進センター・愛媛県地球温暖化防止活動推進センター・高知県地球温暖化防止活動推進センター・四国EPO・FM香川

会場 レクザムホール(香川県県民ホール)小ホール
香川県高松市玉藻町9-10



Forward to 1985 energy life

第11回 全国省エネミーティングin四国

地方都市から進める カーボンニュートラル

～若者たちと考える未来のカタチ～

日時 2023年11月14日 火
13:00~17:00 (12時開場)

場所 レクザムホール(香川県県民ホール)小ホール
香川県高松市玉藻町9-10

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた様々な取り組みが各地で始まっていますが、産官学が一体となって具体的な活動を推進しているところはまだまだ多くありません。

今回の全国省エネミーティングでは、四国で既に省エネやカーボンニュートラル、SDGsに取り組んでいる行政・学生・団体の皆様にお集まり頂き、その先進事例や施策を共有し、どのように連携しながらカーボンニュートラルを実現していくかを議論します。

参加費
無料

学生、市民、行政担当者、住宅建築に関わる方、どなたでも参加可能です

プログラム

13:00~13:30 第1部 開会挨拶・1985アクションについて・コンペティション受賞者発表

辻 裕介 ((一社) Forward to 1985 energy life 代表理事)

13:30~13:50 第2部 各団体の活動事例紹介

「建築実務者の取り組み」

1985四国ネットワーク

13:50~14:10 「学校・地域での取り組み」

加藤 研二様
(阿南工業高等専門学校創造技術工業科 准教授)

休憩
14:10~14:25

14:25~14:45 「学生の取り組み」

日笠 綾音様・満 南菜子様
(香川大学学生ESDプロジェクトSteeP)

14:45~15:05 「地球温暖化防止推進員の取り組み」

片山 仁子様
(香川県地球温暖化防止活動推進員)

15:05~15:25 「行政の取り組み」

立道 斉様
(梶原町 森の文化創造推進課 課長)

休憩
15:25~15:40

15:40~16:50 第3部 パネルディスカッション

「地方都市から進めるカーボンニュートラル」

Forward to **1985** energy life
『1985アクション』とは

1985年頃から2倍に増えている家庭で使用する電気消費量と合計エネルギー消費量を、ともに今の半分(1985年レベル)にしようとする国民運動です。
一般生活者の方への情報提供、住宅建築実務者の方への専門的なセミナーの開催、行政の方との連携、書籍の出版、イベントの開催等を通して、「小さなエネルギーで豊かに暮らせる社会」の実現を目指しています。
我慢ではなく、楽しく、かしく実行しながら、この目標を2030年頃までに達成する。
これが1985アクションの目標です。

事例発表概要

建築実務者 1985四国ネットワーク

家庭部門のエネルギー消費量を現在の半分(1985年レベル)にすることを目標に、省エネルギーな住宅の建築を手掛ける他、生活者の方へのアドバイスやイベントでの普及啓発活動を行っているグループです。カーボンニュートラルに向かう住まいとはどのようなものなのか、また家庭でのエネルギー消費をどのように見える化しようとしているのかをご紹介します。

プロフィール 建築士
一般社団法人Forward to 1985 energy life 地域アドバイザー拠点
暮らし省エネマイスター



学校・地域 阿南工業高等専門学校 創造技術工学科 准教授 加藤 研二様

みなさんの生活で排出されている炭素量、知っていますか? 私たちが生活していると必ず排出される炭素ですが、意外と自分が排出している量はわからないかと思えます。2050年カーボンニュートラルにするためには、今からどのような活動をしていくことが重要か、あるいはどのようなライフスタイルへの変換なら行えそうなのかを一緒に考えてみたいと思います。

プロフィール 2014年 阿南工業高等専門学校創造技術工学科准教授
2022年 脱炭素カレッジ 公認ファシリテーター
2023年 NPO環境首都とくしま創造センター 理事(代表)



学生 香川大学学生ESDプロジェクトSteeP 日笠 綾音様・満 南菜子様

深刻化する環境問題について、身近な問題として認識してもらうことを目的として活動する学生プロジェクトです。香川大学の学生40人で、「香川から世界へ! エコな社会を目指して」を掲げ、7つの軸で活動をしています。メンバー全員が、香川県学生地球温暖化防止活動推進員として、学生自身も楽しく学びを深めながら情報発信を行い、社会に貢献することを目指しています。

プロフィール 香川大学経済学部・教育学部3年生
学生ESDプロジェクトSteeP 代表・副代表



地球温暖化防止推進員 香川県地球温暖化防止活動推進員 片山 仁子様

私たちの日々の生活の中で、省エネに関心を持つことはとても大事だと思います。「一人の百歩より百人の一步」というように、小さな取り組みでも、集まれば大きな成果につながります。「知って、気づいて、行動する」市民が一人でも増えるように、今日からできる省エネの具体的な方法をお知らせします。

プロフィール 2006年 香川県地球温暖化防止活動推進員
2012年 消費生活アドバイザー



行政 梶原町 森林の文化創造推進課 課長 立道 斉様

梶原町では2050年カーボンニュートラル実現に向けて、地域資源利用によるエネルギー自給率100%超を目指し、森、水、風、光などの自然エネルギーを活かした取り組みによって、生き物にやさしい低炭素なまちづくりを進めています。町面積の91%を森林が占める自然豊かな山間の小さな町での、森林づくりを中心とした地域活性化、自然エネルギーや森林資源利用、人づくりなどの取り組みについてご紹介します。

プロフィール 2010年 梶原町環境整備課林業振興係長
2012年 梶原町企画財政課企画・定住対策係長
2020年 梶原町森林の文化創造推進課 課長

